

(様式第 2 号)

SDGs 達成に向けた宣言書 (要件 1)

令和 8 年 4 月 1 日

所在地 山梨県甲府市城東 1 丁目 3 - 8
企業名 山本基礎工業株式会社
代表者 山本 武彦

当社は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を下記のとおり宣言します。

記

SDGs 達成に向けた経営方針等

弊社は「地域社会から信頼され、必要とされるオンリーワン企業の構築」の企業理念の下、基礎工事分野における新技術・新製品の開発を重要業務として、社員一人一人が企業理念を念頭に置いて SDGs の達成に取り組んでいきます。

3 側面 (主な分野にレ)	SDGs 達成に向けた重点的な取組	2030 年に向けた指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況	
			登録年月日: 令和 5 年 4 月 1 日	
√環境 √社会 √経済	道路・橋等のインフラの整備・維持・老朽化対策、災害時の復旧支援で地域社会を支えていく	・「低空頭スライド工法」による工事件数 現状値: 8 件⇒2030 年 16 件	「低空頭スライド工法」による工事件数 現状値: 19 件 「雨水貯留装置」の特許による豪雨対策の営業を強化していく	(進捗率) 118%
√環境 √社会 √経済	基礎工事における工期の短縮・コスト削減・CO2 削減を可能にする建設機械の開発を行う	・電動新型掘削機の市場への投入 2030 年までに新型機を販売する	令和 6 年にクローラーを取り外し 1 部電動化した 1 号機を開発、令和 7 年に 1 号機を改良した新型機を開発した。更に完全電動化に向けて開発中である。	(進捗率) 50%
√環境 √社会 □経済	地域の清掃活動を通じて、廃棄物の削減や不法投棄、有害物質の発生防止に努めていく	・けやき通りのごみの削減 現状値⇒2030 年: 50%削減 (清掃活動を年 2 回合計 16 回実施する)	令和 7 年はけやき通りの草刈りを 1 回実施した。(現状値: 合計 4 回)	(進捗率) 25%

2030年の目指す姿

従業員全員がSDGsの達成を重要な経営目標としてとらえ、持続可能な社会の実現に向けて取り組むことを日々の事業活動の中で実践し、発展していく企業となる。

【記載留意点】

- ・上記については「SDGs達成に向けた経営方針等」を記載いただくとともに、（様式第3号）「SDGs達成に向けた取組チェックリスト」（要件2）に記載いただいた取組を踏まえ、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は、原則として数値目標を記載してください。
- ・「環境」、「社会」、「経済」の**3側面の全てについて**重点的な取組を記載してください。該当する分野にチェックを入れ、取組が複数の分野にまたがる場合は、複数にチェックを入れてください。
- ・重点的な取組及び指標の進捗状況については、新規登録時は記入不要です。